

アンサンブル・ア・ラ・カルト58

今井信子presents

# ロマンティック・トリオ 〜クラリネット・ヴィオラ&ピアノ

まろやか音色でブラームス聴き比べ。精鋭ピアニストを交え古今の三重奏も。



2015年12月1日(火)

19:00開演/18:30開場

会場/ あいおいニッセイ同和損保  
ザ・フェニックスホール

入場料/ ¥4,500 ザ・フェニックスホール  
友の会価格 ¥4,050

学生券/ ¥1,500 (限定数・電話予約可・  
当ホールのみのお取り扱い)

指定席

一般発売日: 2015年6月2日(火)



©Marco Borggreve



©Vincent Bouchard



## 〈出演〉

ヒェン・ハレヴィ(クラリネット)

Chen Halevi (Clarinet)

今井信子(ヴィオラ)

Nobuko Imai (Viola)

キム・ソヌク(ピアノ)

Sunwook Kim (Piano)

## 〈曲目〉

モーツァルト: ピアノ、クラリネットとヴィオラのための三重奏曲  
変ホ長調「ケーゲルシュタット」K498

W.A.Mozart: Trio für Klavier, Klarinette und Viola Es Dur 'Kegelstatt' K498

ブラームス: クラリネット・ソナタ 第1番 へ短調 作品120-1(ハレヴィ/キム)

J.Brahms: Sonate für Klavier und Klarinette Nr.1 f moll op.120-1

クルターグ: R・シューマンへのオマージュ 作品15d

G.Kurtág: Hommage à Robert Schumann op.15d

シューマン: おとぎ話 作品132

R.Schumann: Märchenerzählungen op.132

ブラームス: ヴィオラ・ソナタ 第2番 変ホ長調 作品120-2(今井/キム)

J.Brahms: Sonate für Klavier und Bratsche Nr.2 Es Dur op.120-2

都合により曲目などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

Nobuko Imai  
presents

Romantic Trio  
~Clarinet,  
Viola  
and  
Piano~

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保株式会社は、あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールをフェニックスタワー内に設けています。芸術・文化の発信基地として、関西の芸術文化発展に寄与しています。

ハレヴィさんは奏者としても、先生としても非常に高い評価を受けている方で、ドイツ系のクラリネット奏者ではない彼が、ドイツのトロッシンゲン音大の教授になったときは、音楽仲間の間で大きな話題となりました。このことから、国ごとのスタイルといったものを越えて彼がいかに優れた音楽家であるか伺い知ることができます。キムさんは、ホールのお客様にも既にお馴染みですが、彼の軽やかなピアノがまた聴けると思うと、今から心が躍ります。今回が初めてとなるこの3人の組み合わせ、どのような音楽が生まれるか、私自身も非常に楽しみにしています。 今井信子(ヴィオラ奏者、あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー)



©Vincent Bouchard

## ヒェン・ハレヴィ(クラリネット) Chen Halevi (Clarinet)

ヒェン・ハレヴィは現在、最も多才なクラリネット奏者の一人と評されており、ソリスト、また室内楽奏者として高い評価を得ている。古楽から現代音楽まで、驚異的に幅広いレパートリーを持つほか、新しい奏法にも積極的に取り組むなど、クラリネット界のパイオニアとして、21世紀のクラリネットのあるべき姿を常に模索している。10代でズービン・メータ指揮イスラエル・フィルと共演デビュー。以来ニューヨーク・フィル、東京響、モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、イェルサレム放送管、ライブツィヒの中部ドイツ放送響、ハンブルクの北ドイツ放送響、バイエルン放送響、ベルリン・ドイツ響などアメリカ、ヨーロッパ、日本などの主要オーケストラと共演を重ねている。室内楽にも積極的に取り組んでおり、数々の著名演奏家、カルテットと共演しているほか、マルボロ、ラヴィニア、サンタ・フェ、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、コルマル、ダヴォス、ローラントシェック、オールドバラ、リーセール、ヴェルビエ、パースなど世界各地の音楽祭に出演している。現代音楽の分野でも国際的に活躍しており、ハレヴィと作曲家との強い絆から、これまでに数多くの作品を初演している。最近の活動のハイライトとしてアラン・ギルバート指揮ニューヨーク・フィルとのマグヌス・リンドベルイ作曲「Kraft」の米国初演、ブラッド・ラブマン指揮バイエルン放送響とのスヴェン＝インゴ・コッホ作曲「Doppelgänger」の世界初演などが挙げられる。様々な作曲家との長年にわたる親交から、献呈された作品も多い。ハレヴィの現代音楽への取り組みはこれらの活動に留まらず、2007年には委嘱や録音、演奏を通じて現代作曲家を支援することを目的とするClaRecordsを設立した。同時にClaRecordsは、音楽以外の芸術分野との交流も目指している。独トロッシンゲン音楽大学教授。



©Marco Borggreve

## 今井信子(ヴィオラ) Nobuko Imai (Viola)

1943年東京生まれ。桐朋学園大学を経て米国のイェール大学、ジュリアード音楽院に学び67年ミュンヘン、68年ジュネーヴの両国際コンクールで最高位入賞。以後、北イリノイ大学、英マンチェスター音楽院などの教員を務めながら演奏活動を広げ、89年秋、武満徹がフランス革命200年記念で委嘱されたヴィオラとオーケストラのための「ア・ストリング・アROUND・オートム」をパリで初演、小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラとの共演で録音したCDがベストセラーとなった。87年の開館時からカザルス・ホールの音楽アドバイザー、90年からは同ホールのレジデント・カルテット(カザルスホール・カルテット)のメンバーとなった。同ホールでは91年からリサイタルをはじめ、翌年からは「ヴィオラという楽器の可能性を追求し、音楽性と素晴らしさを広めたい」との思いから「カザルス・ホール・ヴィオラ・スペース」と題したヴィオラのための音楽祭へと発展した。この事業ではヴィオラ奏者育成のためにマスタークラスを開催している。95年はヒンデミットの生誕100年を記念、東京、ロンドン、ニューヨークで開かれた国際ヴィオラ・フェスティバルの音楽監督を務めた。97年第1回淡路島しづかホール・ヴィオラ・コンクールの審査委員長。2003年ミケランジェロ弦楽四重奏団結成。2009年東京国際ヴィオラコンクール審査委員長。アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、上野学園大学などで教授を務める。2015年10月からはスペインのマドリッドにあるソフィア王妃高等音楽院の教授に就任。「エイボン女性芸術賞」、「芸術選奨文部大臣賞」、「京都音楽賞」、「モービル音楽賞」、「毎日芸術賞」、「サントリー音楽賞」を受賞。03年紫綬褒章、13年旭日小綬章受章。欧米を拠点にソリスト、室内楽奏者、教育者として国際的に活躍しているヴィオラの第一人者。ザ・フェニックスホールでは1997年5月、主催公演にクラリネット・トリオで初出演(共演:フリードリヒ・ヴィルヘルム・シュヌア=ピアノ、エルマー・シュミット=クラリネット)。また、自らが企画に携わるヴィオラ振興のための音楽事業「ヴィオラスペース」(主催・テレビマンユニオン)が2005年から毎春、ザ・フェニックスホールで開催され、出演を重ねている。11年4月からあいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。



©Sunwook Kim

## キム・ソヌク(ピアノ) Sunwook Kim (Piano)

1988年ソウル生まれ。2006年権威あるリーズ国際ピアノ・コンクールの40年の歴史上最年少、またアジア人として初めて優勝し世界的な注目を集める。彼がファイナルで演奏したブラームスの協奏曲第1番は満場の聴衆から喝采を浴びた。これまでロンドン響(ジョン・エリオット・ガーディナー指揮)、フィルハーモニア管(ウラディーミル・アシュケナージ指揮)、ロンドン・フィル(ヴァシリー・シナイスキー指揮)、BBCフィル(ジャンドレ・ノセダ指揮)、ロイヤル・スコティッシュ管、ブダペスト祝祭管(イヴァン・フィッシャー指揮)、ベルリン放送響(ウラディーミル・ユロフスキ指揮)、コンサートヘボウ管(チョン・ミュンファン指揮)、フランス国立放送フィル(チョン・ミュンファン指揮)、ライブツィヒの中部ドイツ放送響(デヴィッド・アフカム指揮)、N響、ソウル・フィルなどと共演。リサイタルでも既にロンドンのウイグモア・ホール、パリのサル・プレイエル、ベルリンのフィルハーモニー、東京の紀尾井ホールなどへデビュー、ソウルのLGアーツ・センターでのベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲シリーズはいずれも絶賛されている。またベルリン・フィルのメンバーとのベルリン、パリでのブラームス・プロジェクト、ヴァイオリンのヴェロニカ・エーベルレとのデュオなど室内楽にも意欲的である。2013年春、名門ドイツ・グラモフォンからチョン・ミュンファン指揮ソウル・フィルとのベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」がリリースされた。

### ザ・フェニックスホール友の会

#### ●ホール主催公演1割引●

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール主催公演のチケットを10%割引まで購入でき、かつ優先予約もできます。また、提携店のレストランやピアホールでのご飲食代が割引となるなどの特典があります。このほか、最新コンサート情報をいち早くお届けいたします。年会費¥1,000。

【お申し込み・お問い合わせ】

ザ・フェニックスホール友の会事務局 06-6363-7600



### E-PHX会員募集中!

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールの公演情報を電子メールでお知らせします。会費は無料!  
ホールホームページ  
<http://phoenixhall.jp>から簡単に登録いただけます。



チケットのお問い合わせ・お申し込みは

**ザ・フェニックスホール チケットセンター**  
**06-6363-7999** (土・日・祝日を除く平日の10時~17時)

● 託児サービスのご案内 0歳児からお預かりできます。ご希望の方は下記にお申し込みください。受付は公演日の1週間前までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。なお、委託料の一部として、お子様お一人につき2,000円(0歳児については3,000円)をご負担いただきます。 マザーズ TEL 0120-788-222 (月~金 10時~17時)

チケットぴあ 音声/Pコード予約 0570-02-9999

<Pコード 265488>

ローソンチケット オペレータ予約 0570-000-407

<Lコード 59929> Lコード予約 0570-084-005

- チケットなどの料金には消費税が含まれています。
- お車でのご来場はご遠慮ください。
- 車椅子にてご来館のお客様、目や耳の不自由なお客様は、公演に際し係の者がお手伝いさせていただきますので、事前にご連絡ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

あいおいニッセイ同和損保  
**ザ・フェニックスホール**

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 TEL.06-6363-7999 (梅田新道交差点東南角あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)

ザ・フェニックスホール インターネット ホームページ <http://phoenixhall.jp>

メール会員募集中! 最新コンサート情報をお届けします。詳しくは「ホール会員」のページへ。

